

佐賀県感染症発生動向調査週報

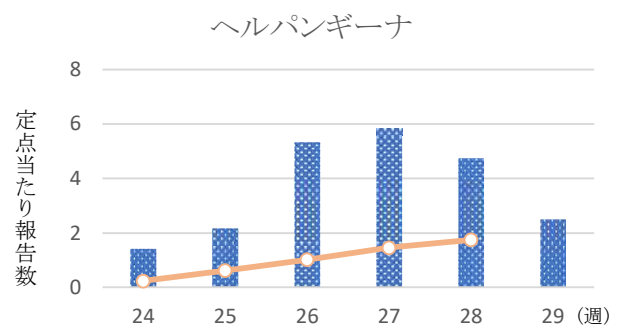
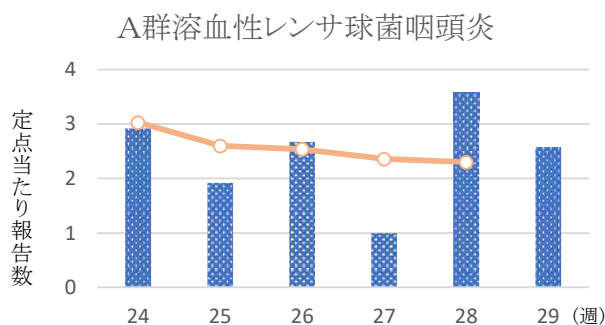
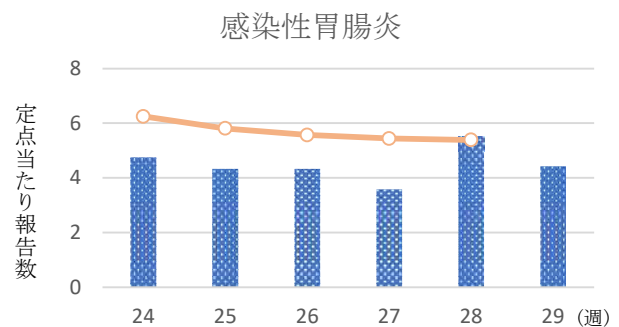
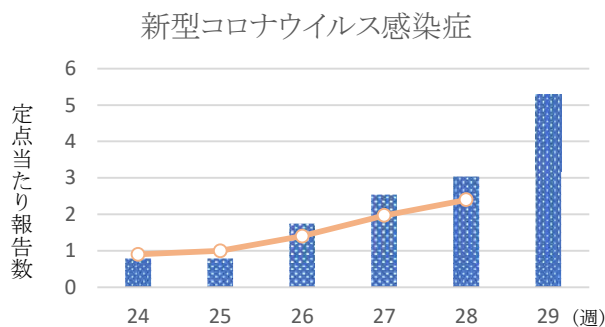
2025年第29週 2025年7月14日(月)～2025年7月20日(日)

<https://kansen.pref.saga.lg.jp>

佐賀県感染症情報センター

◆注目疾患の動向

- 【定点当たり報告数の多い疾患】①新型コロナウイルス感染症(5.29:127名) ②感染性胃腸炎(4.42:53名)
③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(2.58:31名) ④ヘルパンギーナ(2.50:30名) ⑤インフルエンザ(1.17:28名)
- 【新型コロナウイルス感染症】患者報告数は127名で、定点当たり報告数は増加(3.04→5.29)しました。手洗いや咳エチケット、こまめな換気などにより感染予防に努めましょう。発熱で受診される際は事前に医療機関に連絡し、マスクを着用しましょう。
- 【感染性胃腸炎】患者報告数は53名で、定点当たり報告数は減少(5.50→4.42)しました。手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ、感染予防に努めましょう。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】患者報告数は31名で、定点当たり報告数は減少(3.58→2.58)しました。うがいや手洗いの励行、手指消毒等で感染予防に努めましょう。
- 【百日咳】29名の報告がありました。百日咳は、感染力が強く、百日咳の予防接種を受けていない乳幼児が感染すると重症化することがあります。咳が長引く場合は百日咳や他の呼吸器感染症である可能性も考え、早めに受診をしましょう。



◎棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

※各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

<https://kansen.pref.saga.lg.jp>

◆全国版感染症週報(IDWR)

2025年第27週(6月30日～7月6日)

・ 発生動向総覧	< 第27週 > 伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い/その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< 今週は該当記事はありません >
・ 感染症関連情報	病原体情報/海外感染症情報
・ 速報	< 今週は該当記事はありません >
・ 読者のコーナー	< 今週は該当記事はありません >

※詳細は国立健康危機管理研究機構 感染症発生動向調査週報リンク先のホームページを御覧ください。

<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>

佐賀県感染症発生動向調査週報

https://kansen.pref.saga.lg.jp

佐賀県感染症情報センター

◆全数届出の感染症(佐賀県) 2025年第**29**週 2025年7月14日(月)～2025年7月20日(日)

疾病名		ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。) (五類感染症)	劇症型溶血性レンサ球菌 感染症 (五類感染症)	侵襲性肺炎球菌感染症 (五類感染症)
患者		1名:50歳代男性	1名:70歳代女性	1名:60歳代女性
感染原因・感染経路		性的接触(不明)	不明	不明
無症状病原体保有者				
2025年届出累計		1名(今週1名)	3名(今週1名)	18名(今週1名)
2024年	同期累計	2名	10名	6名
	届出累計	2名	14名	8名

疾病名		水痘(入院例に限る。) (五類感染症)	梅毒 (五類感染症)	百日咳 (五類感染症)
患者		1名:80歳代男性	2名:20歳代男性1名 30歳代男性1名 *1	29名:乳幼児男児2名 乳幼児女児2名 小学生低学年男児2名 小学生低学年女児3名 小学生高学年男児4名 小学生高学年女児1名 中学生男性7名 *2 中学生女性5名 10歳代女性1名 20歳代女性1名 80歳代女性1名
感染原因・感染経路		不明	性的接触(異性間)	家族内感染、その他、不明
無症状病原体保有者			0名	
2025年届出累計		6名(今週1名)	33名(今週2名)	787名(今週29名)
2024年	同期累計	2名	43名	2名
	届出累計	6名	83名	15名

*1 診断週は第28週です。
*2 うち1名の診断週は第28週です。

佐賀県感染症発生動向調査週報

https://kansen.pref.saga.lg.jp

佐賀県感染症情報センター

◆佐賀県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 2025年第29週 2025年7月14日(月)～2025年7月20日(日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国 (第28週)
インフルエンザ／ COVID-19 (24)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	2 0.20	4 1.00	1 0.25		21 5.25	28 1.17	6 0.25	956 0.25
	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)※1	53 5.30	19 4.75	29 7.25	5 2.50	21 5.25	127 5.29	73 3.04	9,263 2.40
小児科 (12)	RSウイルス感染症		2 1.00		2 2.00	2 1.00	6 0.50		905 0.38
	咽頭結膜熱	1 0.20	4 2.00	4 2.00		1 0.50	10 0.83	20 1.67	1,382 0.59
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10 2.00	7 3.50	12 6.00	1 1.00	1 0.50	31 2.58	43 3.58	5,410 2.30
	感染性胃腸炎	21 4.20	22 11.00	1 0.50	1 1.00	8 4.00	53 4.42	66 5.50	12,699 5.39
	水痘		1 0.50	1 0.50		6 3.00	8 0.67	3 0.25	1,159 0.49
	手足口病	1 0.20					1 0.08	1 0.08	1,351 0.57
	伝染性紅斑	2 0.40	4 2.00		6 6.00	1 0.50	13 1.08	15 1.25	4,847 2.06
	突発性発しん	1 0.20		4 2.00	2 2.00		7 0.58	4 0.33	867 0.37
	ヘルパンギーナ	7 1.40	16 8.00		1 1.00	6 3.00	30 2.50	57 4.75	4,114 1.75
	流行性耳下腺炎							1 0.08	169 0.07
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								15 0.02
	流行性角結膜炎								598 0.86
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								10 0.02
	無菌性髄膜炎								28 0.06
	マイコプラズマ肺炎							1 0.17	438 0.91
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								3 0.01
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)								7 0.01

細字は定点当たり報告数

※1 新型コロナウイルス感染症(COVID-19):新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))であるものに限る。)

◆佐賀県感染症発生動向調査

急性呼吸器感染症 (ARI)

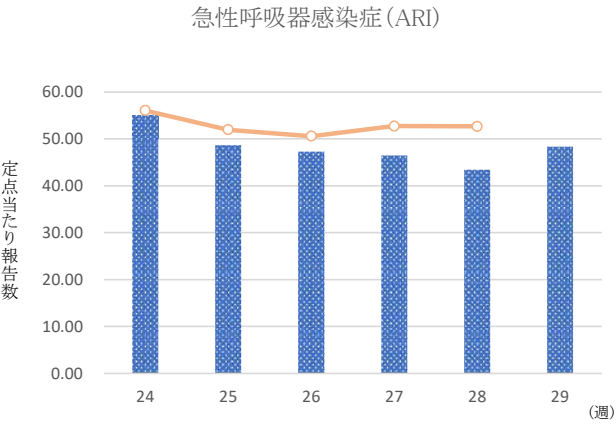
[定点報告:五類感染症(週報分)]

2025年第29週 2025年7月14日(月)～2025年7月20日(日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国 (第28週)
急性呼吸器感染症 (24)	急性呼吸器感染症※1	535 53.50	134 33.50	258 64.50	58 29.00	174 43.50	1,159 48.29	1,041 43.38	202,794 52.66

細字は定点当たり報告数

急性呼吸器感染症 定点	急性呼吸器感染症※1
0歳	88
1～4歳	445
5～9歳	246
10～14歳	102
15～19歳	31
20～29歳	44
30～39歳	42
40～49歳	35
50～59歳	32
60～69歳	35
70～79歳	31
80歳以上	28
合計	1,159
前期計	1,041
当期間/前	1.11
増減数	118



◎棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

※1 急性呼吸器感染症 (ARI): 症例定義 (咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ、医師が感染症を疑う外来症例) に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者

◆佐賀県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

2025年第29週 2025年7月14日(月)～2025年7月20日(日)

インフルエンザ /COVID19 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	新型コロナ ウイルス感 染症 (COVID- 19)※1	小児科 定点	RSウイル ス感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス に限る)
0～5ヶ月		2	0～5ヶ月	1										0～5ヶ月							
6～11ヶ月		5	6～11ヶ月			1	3				2	1		6～11ヶ月							
1歳			1歳	2	6	4	19		1	1	4	8		1歳							
2歳		1	2歳	2	1	1	6			3		5		2歳							
3歳	1		3歳		1	7	1			4	1	9		3歳							
4歳	2		4歳			6	7	1		1		2		4歳							
5歳	2	1	5歳			4	5	3		1		3		5歳							
6歳			6歳			1	2			1		1		6歳							
7歳			7歳		1	2	4	1		1				7歳							
8歳	2	4	8歳		1	1	3	1		1		1		8歳							
9歳	2	4	9歳			1	2							9歳							
10歳～14歳	4	17	10歳～14歳			2	1	2						10歳～14歳							
15歳～19歳	1	10	15歳～19歳											15歳～19歳							
20歳～29歳	2	14	20歳以上	1		1								20歳～29歳							
30歳～39歳		14												30歳～39歳							
40歳～49歳	3	16												40歳～49歳							
50歳～59歳	5	11												50歳～59歳							
60歳～69歳		14												60歳～69歳							
70歳～79歳	1	9												70歳以上							
80歳以上	3	5																			
合計	28	127	合計	6	10	31	53	8	1	13	7	30		合計							
前期計	6	73	前期計		20	43	66	3	1	15	4	57	1	前期計					1		
当期間/前	4.67	1.74	当期間/前	***	0.50	0.72	0.80	2.67	1.00	0.87	1.75	0.53		当期間/前	***	***	***	***		***	***
増減数	22	54	増減数	6	-10	-12	-13	5		-2	3	-27	-1	増減数					-1		

***は前期計が“0”のとき

※1 新型コロナウイルス感染症(COVID-19):新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))であるものに限る。)

[illegible]

(11) 重症急性呼吸器症候群については、病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。(12) 中等度呼吸器症候群については、病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。(13) 急性熱性血小板減少症候群については、病原体がプレウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。(68) 急性脳炎については、エウスタリ脳炎、西部ウタム脳炎、フニギ介脳炎、東部ウタム脳炎、日本脳炎、バネズエウタム脳炎及びリフトホー熱を除く。